

●カーネギー・ホール・リサイタル ●ニュージャージー日本語教会コンサート

メルマガの発送が遅くなってしまいましたことをどうぞお許してください。

5月8日にニューヨークに到着、そして、16日のカーネギー・ホール、21日のニュージャージー日本語キリスト教会での賛美礼拝を主の大きな導きと祝福のうちに終えることができました。このコンサートを企画してくださったニュージャージー日本語キリスト教会と、ご協力くださった皆様に心からお礼を申し上げます。そして、日本から応援に来てくださった皆様、祈ってくださった多くの兄弟姉妹の皆様、ありがとうございました。

●5月16日のカーネギー・ホール・リサイタルでは、主の大きな導きを感じながら、心からの賛美を捧げさせていただくことが出来ました。歌っている間中、カーネギー・ホール全体が礼拝堂になったような、そんな思いがいたしました。野田さんも、歌とひとつになった素晴らしいピアノ伴奏をしてくださいました。最後の「主の祈り」と「平和の祈り」では、自分がほんとうに歌っているのか、祈っているのか分からなくなるほどでした、



コンサート後、聞きに来てくださった皆様からも、神様の不思議なご臨在を感じたという反響をいただきました。

ノンクリスチャンの方からも、さまざまな反響をいただきました。その方々が、キリストの信仰へと導かれますよう、心から祈っています。

最後に、献身的に奉仕をしてくださったスタッフの皆様、ほんとうにありがとうございました！ 私たちは「ただ主の栄光だけが現されますように」という、同じ思いと祈りをもってコンサートに臨みました。私にとって、今回、皆様のような素晴らしい同労者と共に、主に仕えさせていただけたことは、大きな喜びでした。



●5月21日のニュージャージー日本語キリスト教会礼拝賛美も、主が大きく祝福してくださいました。そして、ふたりの方が、信仰の決心、受洗決心へと導かれました。特に最後の「神だけが」の賛美では、ほとんど自分が歌っていることを忘れるほど、神の栄光だけが見えるようでした。後で、教会員の方が教えてくださったのですが、この歌の最後で、私が立っていた後ろのスタンド・グラスに光が差し輝いたのだそうです。その方は、神様が喜んでいらっしゃる、ほんとうに神様は栄光を現してくださいました、と思ったそうです。

皆さんにこのメルマガが届く頃は、メキシコに到着していると思いま

す。

5月28日がメキシコ・シティーでの伝道コンサートです。どうぞお祈りください。

主の祝福が皆様と共にありますように！

工藤篤子